

給 水

スタート地点・各ゴール地点で給水を用意する予定です。

その他

- 途中で、ガードのSUPのボードで休憩することは失格にはなりません。
- 他選手への妨害行為やその他レースを妨げる行為が認められる場合は、協議の上審判長の判断により失格となり、退水を指示される場合があります。
- 船舶航路の妨げとならないよう、安全確保のため、コースを外れそうな選手には、ライフセーバーが方向修正の指示を行ないますので、事故防止のため従ってください。

大会当日の自然状況によりコース・距離・時間に変更になることがあります。予めご了承ください。

表彰	各部ごとに1～3位を表彰します。(協賛企業様からの賞品) 中央公園ポップラ緑地、審判本部前で行います。
荷物預り	大会当日受付にて、1人1個の荷物をお預かりし、ポップラ審判本部そばに運搬します。 Bグループの方は、預ける荷物とは別に、靴とタオルのみ1人1つのビニール袋に入れ、開会式前迄に、スロープ下の所定場所に預けて下さい。ゴールまで運びます。ゴールよりポップラまで歩いて頂きます。
開催判断	悪天候等による開催の判断は、当日午前6時の時点で決定します。台風の接近等事前に荒天が判断される場合は、早めに中止の判断をする場合もあります。 当日好天でも、前日の悪天候のため川の状態が悪い場合は中止とする可能性があります。 中止決定の場合は、選手の皆様に直接メールいたします。 中止の際の参加費の返金はありませんので、ご了承ください。

8月31日(土)～9月1日(日)の緊急連絡先(この両日のみ有効)

電話番号:090-4142-8759または090-3742-2419 Mail:info@hiroshima-tri.jp

安全

OWS競技はプールとは異なり、自然環境の中で行うスポーツであり、危険が伴います。刻々と変わる潮流や水深により異なる海水温、満干の差、風向きなどを常に感じ、自分自身の判断で行わなければならない競技です。その判断を誤ると大変な事故につながります。

決して無理をせず、完泳するという勇気と、不調を感じた時には直ちに棄権するという勇気の相反する2つの強い意志を持って臨んでください。

また以下の点を理解し、注意して参加してください。

- ① 不調を感じたら、無理をせず勇気を持って棄権する。
- ② 初めてOWS競技に参加される方は、講習会への参加を推奨します。
- ③ 受付で健康チェックリストを提出し、不安のある方はドクターのチェックを受けるとともに、自己の責任のもと厳しく管理を行ってください。
- ④ 会場への船舶・ジェットスキー等の侵入は警戒船等で防止に努めますが自身でも注意をして下さい。
- ⑤ 天候に注意し、日焼けや熱中症への対策を施し、防寒対策も行ってください。
- ⑥ 前夜のアルコール摂取、睡眠不足は慎んでください。
- ⑦ 近年ウェットスーツの締め付け、圧迫による事故が多発しています。古くなり伸縮性が低下したウェットスーツの着用は控えてください。ウェットスーツを着用することで息苦しさ等ある場合はファスナーを少し開け、水の中に入れることにより楽になる場合があります。
- ⑧ マスターズ水泳キーワード9を実践してください。

- マ マイペース ゆうゆう大きな ストローク
- ス 進んで受けよう メディカルチェック
- タ タイムより 楽しい水泳 健康づくり
- I(ア) 頭を使って 泳ぎの工夫
- ズ ずっと前の 若さと力 あてにせず
- す 睡眠 食欲 体調チェック
- い いつもの練習 あってこそ 楽しいレース
- え エイここで 退く勇気が 大人の選手
- い いい笑顔 気力も充実 輝く高年

(公益財団法人日本水泳連盟医事委員会・日本水泳ドクター会議・一般社団法人日本マスターズ水泳協会)